

■合唱団員名簿

(ソプラノ)	木田百々子 白根緋沙子 門山 博美 小川 明子 平間佐知子 吉際 晴美	堀口 友恵 鳥羽 高代 柳沢 成江 山崎 武子 蛭川 謡	荒木 浩美 萩原 純子 巻島 尚子 杉田 磯乃 松本 祥江	石川 順子 増田実加子 佐藤 清美 石坂美奈子 大野 尚美	小林 敬子 吉野 千博 山田 恭子 竹内 典子 杉山 智美
(アルト)	杉山 治子 谷口 佳子 島野みどり 外山 恵子 梅沢 崇恵 橋本 裕子 円岡 孝子	小久保優子 富樫 裕子 多田紀代美 多田真理恵 井桁 豊子 沼上 弘美 塚田 町子	小川 迪子 岩村千ふね 橋本 道代 梅沢 光子 沢柳 洋子 笹井恵美子	鳥羽 澄子 新井佐知子 篠崎 恵 佐藤 治子 沢村 久子 持田由美子	神山恵己子 内山千香子 栗原 輝美 門山 文子 松本 和 高野 輝子
(テノール)	竹内 至 田島 賢一 小林 剛	松村 敏男 瀬島 祐二 蓮 篤太郎	井桁 憲治 江森 光芳 高田 普通	沼上 泰彦 金井 正臣	谷口 明彦 丸山 豊
(バス)	大島 修 古郡 進 酒井 慎一 浅見 勉	境 裕一郎 鳥羽 昌伸 齊藤 昭徳 梅沢 慎二	新井 聡之 松野 徹 八巻富士男 伊地知敏弘	石嶋 忠行 大谷 健 安達 正明 三沢 真勲	石橋 昌直 村松 宣夫 木元 恒雄 高野 稔

県北第九合唱団 演奏記録

1976年12月18日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、新星日響、熊谷会館)  
 1977年7月2日④ビゼー歌劇「カルメン」(コンサート形式)(土肥泰指揮、日本フィル、熊谷会館)  
 1977年12月8日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、日本フィル、熊谷会館)  
 1978年12月16日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、新星日響、熊谷会館)  
 1979年7月10日④シヨスタコヴィッチ「森の歌」(外山雄三指揮、新星日響、大宮市民会館)  
 1979年12月15日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、新星日響、熊谷会館)  
 1980年7月15日④モーツァルト「レクイエム」(田尻明規指揮、新星日響、大宮市民会館)  
 1980年12月5日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(渡辺暁雄指揮、日本フィル、熊谷会館)  
 1981年7月11日④佐藤真、カンタータ「土の歌」他(田尻明規指揮、大宮市民会館)  
 1981年12月19日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(佐藤功太郎指揮、群響、熊谷会館)  
 1982年7月17日④ヴェルディ「レクイエム」(田尻明規指揮、新星日本交響楽団、大宮市民会館)  
 1982年12月18日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(小林研一郎指揮、新星日響、熊谷会館)

合唱団員募集

美しいハーモニーを、  
私達と一語に歌いませんか?

(練習曲) ※前期 高田三郎「心の四季」  
 福井文彦「空・道・河」「動物園」  
 その他よく知られている合唱曲  
 ※後期 ベートーヴェン「第九」合唱組曲(曲目未定)  
 (練習) 毎週水曜日及び第1・第3・金曜日(1月7日より開始)  
 熊谷市民ホール(大ホール又は実習室)夜6時30分~8時50分  
 (常任指揮者) 岩田 正彦  
 (ピアノ伴奏) 吉田 牧子  
 (演奏会予定) 前期 昭和58年7月又は8月  
 後期 昭和58年12月

県北第九合唱団 (お問い合わせ) 高野 稔 (24-7483) 鳥羽澄子 (71-8687)  
 丸山 豊 (73-6425) 古郡 進 (87-2917)  
 後援・熊谷市文化連合・熊谷市音楽連絡協議会 三沢真勲 (88-4185)



安心して相談できる

専門薬局です

漢方相談  
皮ふ病相談

ト三才力薬局

本店 熊谷市鎌倉町121 ☎21-1377  
 駅前店・上之店・籠原店・別府店

県北第九合唱団第8回定期演奏会

BEETHOVEN  
SYMPHONY NO.9

IN D-MINOR OP.125  
CHORAL

1982年12月18日(土)  
埼玉県熊谷会館

ベートーヴェン:  
エグモント序曲作品84  
交響曲第9番「合唱付」  
二短調作品125

指揮 小林研一郎  
 管弦楽 新星日本交響楽団  
 独唱 (ソプラノ) 黒川和子 (アルト) 大藤裕子  
 (テノール) 藤沼昭彦 (バス) 高橋啓三  
 合唱指揮 岩田正彦  
 合唱 県北第九合唱団  
 埼玉第九合唱団(協力)

主催・県北第九合唱団

後援・熊谷市、深谷市、熊谷市教育委員会、深谷市教育委員会、  
 熊谷市文化連合、熊谷市音楽連絡協議会、  
 熊谷産業文化協会、朝日新聞北埼玉支局、  
 埼玉新聞社、埼玉教熊谷支部、埼玉教組大里支部

お願い 1. アラーム時計をお持ちの方は鳴らないようにお願いします。  
 2. 小さなお子様をお連れの方は託児所を御利用下さい。  
 (受付へお申込み下さい。)

## ■ごあいさつ

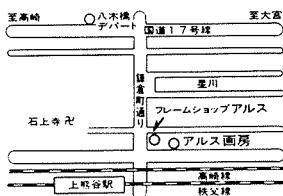
本日は暮のお忙しい中、私達の演奏会においでいただき、誠にありがとうございます。  
私達、県北第九合唱団は、皆様の御協力と御理解をいただき今年も「第九」演奏会を開催できる事を大変幸せに思っています。  
今年より県北第九合唱団は、常任指揮者に岩田正彦先生を迎え、前期にはヴェルディの「レクイエム」を、後期には「第九」を、そして年間を通して 高田三郎の「心の四季」を練習し、いろいろな曲に取り組み、合唱の喜びを求め、地道に成長の歩みを続けてまいりました。「第九」演奏会には毎回、新しい団員を数多く迎え、7月より練習を重ねてきました。また創立以来歌っている団員もおり、お互いに協力して練習してきました。  
私達団員は毎年新たな気持ちで、新しい曲に取り組みつむつもりで練習してきました。それはこの曲が、汲めどもつきる事をしらぬ奥深さを秘めたすばらしさを持ち、合唱の喜びを深く感じさせてくれる曲だからです。今年の指揮者小林研一郎先生の指導は、この曲のすばらしさ難しさを改めて認識させられるものでした。  
私達団員は、専門的な音楽教育を受けたものではなく、主婦であり、学生であり、サラリーマンであり、それぞれに仕事を持っています。しかし団員の「合唱を愛する」熱意は、プロの方々のそれに決して劣るものではありません。本日の演奏は、まだ至らぬ点もあるかとは思いますが、技術の拙劣さを何とかカバーし、団員の力をあわせ頑張りたいと思います。またこの演奏会を機に、より多くの方が私達の活動に御参加下さる事を願っております。  
最後に、この演奏会に御協力して下さったたくさんの方々へ深く感謝いたします。そして今後とも皆様方のあたたかいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

1982年12月 団員一同

くすりと健康の相談窓口  
**健生堂 中村薬局**  
〒360 熊谷市箱田801-4  
TEL 0485-25-2963

現代版画と額縁・額装

フレームショップ **アルス**  
熊谷市鎌倉町153 ☎(0485)24-9150  
画材とデザイン用具の専門店  
**アルス画房**  
熊谷市鎌倉町152 ☎(0485)21-2112



日動火災代理店 (各種火災・自動車保険)

**江森損害保険事務所**

責任者 江森武三 TEL (0485) 23-4827

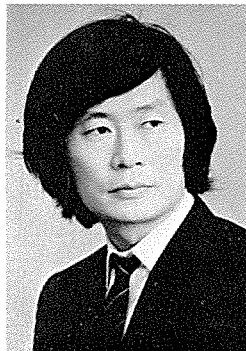
小児科 内科 理学療法科  
**橋爪病院**

院長 橋爪孝次

〒360 熊谷市大字熊谷1415-3

TEL 0485 (23) 0373 (24) 2281・2282

## ■指揮 小林研一郎



東京芸術大学作曲科及び指揮科卒業。作曲を石冢真礼生、指揮を渡辺暁雄、山田一雄の各氏に師事。1974年、ブダペストで行なわれた国際指揮者コンクールで第1位、特別賞を受賞。ハンガリー国立放送交響楽団の定期を指揮し、センセーショナルなヨーロッパデビューを飾った。1975年国立ハンガリー交響楽団と国立放送交響楽団に、第一客演指揮者に招かれ、ハンガリーを中心に活動を開始その後アムステルダム・コンセルトゲボウ、ライプツィヒ、ゲヴァントハウス、チェコ・フィルハーモニーなどヨーロッパの主要なオーケストラに客演している。オペラでも日本人として初めてイタリア、パルマで「ルイザ・ミラー」を指揮。日本では、N響、都響、東響、新星日響の定期に出演する他、読響、日本フィル、東フィル等主要なオーケストラに客演している。また、「名曲アルバム」「音楽の広場」などの番組に出演し、「コバケン」の愛称で親しまれている人気指揮者。合唱音楽を得意にしている。現在、東京都交響楽団正指揮者、東京交響楽団首席客演指揮者。東京音楽大学講師。

## ■管弦楽 新星日本交響楽団

1969年6月、若い音楽家たちの情熱によって自主的に創立されたオーケストラ。以来、楽員のひたむきな努力と多くの人々の力によって成長している。一昨年より財団法人となり、また文化庁の助成を得ている。NHK・FM出演、都民芸術フェスティバル参加、さらに各局テレビへの出演等幅広く活躍している。黒柳徹子原作、小森宏作曲の音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」を発表し、各地で好評を得ている。県北第九合唱団との協演は「第九」では、今回で4回目となる。

## ■ソプラノ 黒川和子

東京芸術大学卒業、同大学院オペラ科修了。黒川和子に師事。日伊コンコロソ第一位。ブッチェニ「トスカ」でタイトルロール。コダーイ「テ・デウム」、ヤナーチェク「スラブミサ」、ヴェルディ「レクイエム」等のコンサートで好演。二期会会員

## ■アルト 大藤裕子

国立音楽大学卒業。畑中良輔、伊藤愛子、西内静に師事。ウィーン市立音楽院に留学。1975年音楽コンクール第一位及び海外コンクール派遣審査会で特別表彰を受賞。二期会オペラ「魔笛」で待女を歌う。ベートーヴェン「第九」のソロとしても活躍。二期会会員

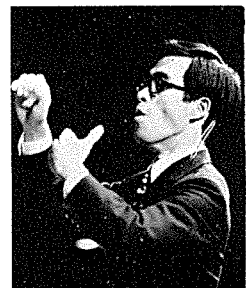
## ■テノール 藤沼昭彦

東京芸術大学卒業、同大学院修了。中山梯一、ネトケ・レーヴェに師事。西ベルリン音楽大学留学、最優秀の評価で卒業。帰国後、オペラ、オラトリオ、宗教曲の分野で活躍し、N響及び主要オーケストラと、又内外的世界的マエストロとの協演。武蔵野音楽大学教授。二期会会員

## ■バス 高橋啓三

東京芸術大学卒業。中山梯一、渡辺高之助に師事。第44回音楽コンクール第二位。「カルメン」「トスカ」「ファウスト」等多数のオペラに出演。コンサートでも「メサイア」、バッハ「カンタータ」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」のソロとして活躍。二期会会員

## ■合唱指揮 岩田正彦



昭和37年、武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。ピアノを藤田晴子、守田貞勝、鈴木洋に指揮法を小鍛冶邦宏に師事。昭和37年4月より県立久喜高校教諭、昭和55年4月より県立熊谷高校教諭。久喜高校時代の昭和52年・53年・54年、久喜高校を全日本合唱コンクール全国大会に出場させた。昭和57年1月より県北第九合唱団常任指揮者。また女声合唱団「レ・コンソグラ」常任指揮者。埼玉県合唱連盟理事。高校での男声合唱とあわせ「歌心のある合唱」作りに努力している。

## ■合唱 県北第九合唱団 (合唱指揮 岩田正彦 ピアノ伴奏 吉田牧子)

「ベートーヴェンの交響曲第九番を私達の手で歌おう!」の呼びかけに、たくさんの人の強力な応援を得て、1976年6月2日、県北第九合唱団はその産声をあげました。200名の大合唱団を組織し、同年12月18日熊谷会館において堂々と声高らかに「第九」を歌いあげました。この演奏会は大成功で、その後毎年12月には「第九」の演奏会を開催しています。また、「第九」のほかには、ビゼーの「カルメン」、ショスタコーヴィッチの「森の歌」、モーツァルトの「レクイエム」、ヴェルディ「レクイエム」をオーケストラの伴奏で演奏しました。だれでも入団でき、合唱の喜びを知ることができる合唱団を目指し、ピアノ伴奏の曲も含めいろいろな曲を練習し、これからも活動していきます。昭和57年1月より常任指揮者には岩田正彦先生を迎え「歌心ある合唱」をめざしています。